

仙台市介護保険審議会
地域包括支援センター運営委員会

(第6期計画期間 第10回会議)

日時：平成29年12月20日(水)

午後6時00分～

場所：本庁舎2階 第5委員会室

次 第

1 開 会

2 議 事

(1) 平成29年度地域包括支援センターの事業評価及び指導の結果について

(2) 地域包括支援センター設置運営事業委託について

3 閉 会

資 料

●資料 1 平成29年度地域包括支援センター事業評価結果について

【資料1-1】 平成29年度地域包括支援センター自己評価の着眼点

【資料1-2】 地域包括支援センターにおける取組事例集

●資料 2 平成29年度指定介護予防支援事業所指導の実施結果について

●資料 3 地域包括支援センター設置運営事業委託について

第 6 期仙台市介護保険審議会
地域包括支援センター運営委員会（第 10 回会議）議事録

日時：平成 29 年 12 月 20 日（水）18：00～18：30

場所：仙台市役所本庁舎 2 階 第 5 委員会室

〈出席者〉

【委員】

井野一弘委員、大内修道委員、駒井伸也委員、佐藤功子委員、鈴木峻委員、出口香委員、森高広委員、若生栄子委員以上 8 名、五十音順（長野正裕委員欠席）

【仙台市職員】

會田保険高齢部長、下山田地域包括ケア推進課長、木村地域包括ケア推進課認知症対策担当課長、大浦介護保険課長、藤井介護事業支援課長、高橋地域包括ケア推進課推進係長、佐藤介護事業支援課居宅サービス指導係長

〈議事要旨〉

1 開会

会議公開の確認→異議なし

議事録署名委員については大内修道委員に依頼→大内修道委員了承

2 議事

(1) 平成 29 年度地域包括支援センターの事業評価及び指導の結果について

下山田地域包括ケア推進課長、藤井介護事業支援課長説明（資料 1、資料 1-1・1-2、資料 2）

【質疑応答】

森 委 員：この事業評価について、若干感じる事を述べさせていただく。平成 27 年度の評価の時は、26 事業所を対象にしており、優れた事業所が 18 で、標準が 8、28 年度は 22 か所の事業所を評価して、優れた事業所が 19、標準が 3、今回は 17 か所の事業所を評価し、優れた事業所は 16、標準が 1、パーセントにすると 94%の優れた事業先という評価がされている。ところが、28 年度、昨年作成された福祉計画の実態調査報

告があるが、その中で、地域包括センターに対する利用者の評価で25年と比べると昨年の評価は満足、やや満足が6.1%減っている。こちらの方は逆に優れた評価が100%近い状態の中で、利用者の満足度調査では逆に減っている。そういった事が起きている事に関して市ではどういった考えをお持ちか。

下山田課長：事業評価については、基本的には3年間に1回実施する事としている。27年、28年、29年と優れた評価の比率が高い事に関しては、今回、行ったセンターが、毎年同じセンターに行っているわけではないので、去年は低かったが、今年は高いと言った比較がなかなか難しいと考えている。地域包括支援センターは平成18年度から培ってきた経験というのもある。毎年毎年、我々としては、地域包括支援センターの運営というのは、向上していると考えている。市民サービスにうまくつながるように、なお一層包括支援センターと一緒に取り組みたいと思っている。

森 委 員：市のセンターに対する指導が向上し、このように改善されていると思うが、評価の仕方については、業務評価については自己評価票、業務監査については自己チェック票、これを前もってセンターに作成を依頼し提出させ、それに基づいてヒアリング、並びにそれに関する確認、という調査と思う。これについてはセンターの自己申告に対する評価であって、実際にどういった業務をやって、客観的にどういう風になされているかという視点が入っていない感じがする。前の委員会でも取り上げられているが、第三者、特にその実際評価をするセンターを利用している方からのセンターへの評価をこの事業評価の中に組み込んで如何か。非常に難しいとは思う。ただセンターの中には自分のセンターがどのようにみられているのか、独自に利用者にアンケートをとっているセンターもある。そういったものを評価項目の中に組み入れる事は可能だと思う。実際にやっているセンターもある。そういったことも含めて、第三者のセンターに対する評価というものを探る、評価の判定に加えていくことも、今後センターが質的な向上を高めていくためにも、市として検討して頂きたい。

下山田課長：まず、客観的な評価というところで、健康福祉局がセンターに行く前に、必ず一旦、普段つながりがある区役所の職員と意見交換をしながら事業評価に入っていくという仕組みでやっている。元々事業評価というのがセンターの質の向上であり、どういった形で市民の声、森委員のお話の通り、実際にやっているセンターもあるので、そういったところの話、内容を確認しながら、考えていきたい。

森 委 員：ぜひよろしく検討をお願いする。

井野委員長：他に質問等なければ、「平成 29 年度地域包括支援センターの事業評価及び指導の結果について」は以上でよろしいか。

（一同了承）

井野委員長：それでは、当議案を承認とする。

（2） 地域包括支援センター設置運営事業委託について

下山田地域包括ケア推進課長説明（資料 3）

【質疑応答】

井野委員長：質問等なければ、「地域包括支援センター設置運営事業委託について」は以上でよろしいか。

（一同了承）

井野委員長：それでは、当議案を承認とする。

3 その他

質疑応答なし

4 閉会